

新型コロナウイルス感染防止対策のための

リハーサル運営ガイドライン

2020/6/1 作成

2022/1/19 修正

中央区交響楽団 運営委員会

新型コロナウイルス感染拡大予防の必要性が継続する間、当楽団のリハーサルは以下のガイドラインに従って実施します。

なお、このガイドラインは「当分の間」の適用とし、状況に応じて適用停止・変更・周知します。

1 大原則

- 1) リハーサル参加について不安を感じる方は、参加について無理をしないでください。各自の健全な判断で「欠席」も問題ナシです。
- 2) 欠席予定／不安の日程については、現タームのリハーサル日程全てについて、出欠登録システムに登録＝×(欠席)を入力(≠ 参加不安な方は、先が読めないかもしれませんが、一旦欠席で登録)
- 3) 上述 2) 登録以降に変更があった場合には、速やかに変更をお願いします。変更は遅くとも当日の一週間前までに！
一週間を切ってからの予定変更については、登録内容を変更後、
- 4) 毎回のリハーサルを実施するか否かは、一週間前までに代表委員会において決定し、楽団員に周知(by 運営委員長)するとともに、指導陣に周知(by インспекター)
- 5) リハーサル会場となる利用施設の利用規定に従うこと
本ガイドラインと各利用施設の利用規定に相違があった場合、各利用施設の利用規定を優先とする

2 リハーサル会場入室時

- 1) アルコール消毒剤を配置します(楽団で調達済)。
リハーサル会場に入る際は手指の消毒を徹底すること。
- 2) 非接触検温計を用意します(楽団で調達済)、入室の際に検温を必ず実施。
- 3) 入室者リストに入室時刻・体温を記入の上、入室。
- 4) 以上の段取りがスムーズに実施できるよう、各自早目に集合のこと。

3 配置・譜面台

- 1) 奏者、指揮者は可能な限り間隔をあけて配置

- 2) 譜面台は一人1本とし、各自持参すること
- 3) 指揮者にはピンマイク・スピーカーを使用していただく(楽団にて調達)
- 4 マスク着用・会話について
 - 1) 弦楽器はマスク着用(管楽器も吹いていないときは着用)
 - 2) 室内で話すのは基本的に指揮者のみ
 - 3) 発言、話す必要がある場合は、必ずマスクを着用
- 5 休憩・換気
 - 1) 休憩(換気)頻度 50分演奏・10分換気 のパターンで実施
 - 2) 休憩時間中の音出し禁止(休憩=換気=ドア・窓 open=外に音が漏れる)
- 6 管楽器の水抜き対策:ペットシート使用・ビニール袋に入れて各自持ち帰りを徹底
 - 1) ペットシート・ビニール袋(小)を楽団で用意
 - 2) 水抜きは必ずペットシートに
 - 3) 練習後ペットシートを各自ビニール袋(小)に入れて各自持ち帰り処分
- 7 降り番部屋の使用について(各自の責任で徹底!)
 - 1) 密にならないように注意(十分な間隔を保つ)
 - 2) 水抜き対策は上記6のとおりとし、ペットシートの降り番部屋⇔練習会場の移動禁止:降り番部屋を使う場合は、別途ペットシートを用意しビニール袋(小)に入れて各自が処分
- 8 エキストラさん・見学者さんについて
 - 1) 楽団員同様の条件を説明し、遵守いただける方のみ、参加していただくこととする
 - 2) 参加の場合は必ず事前に連絡をもらう。事前連絡がない場合は、当日参加を断る場合もある。
- 9 その他
 - 1) 退出時は入室者リスト退室時刻を記入
 - 2) こまめな手洗いの徹底:石鹼で30秒丁寧に!
 - 3) 特に管楽器の方は、休憩時間ごとに手洗い励行!
 - 4) 咳エチケット厳守!
 - 5) 他者が触った物は極力触らないことで、接触感染回避!

以上です。

各自、ガイドラインをしっかりと実施して、元気に楽しく Musizieren wir zusammen!!